

受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。
さて、「ファイデリティ・USリート・ファンド(資産成長型)C(為替ヘッジあり)」と
「ファイデリティ・USリート・ファンド(資産成長型)D(為替ヘッジなし)」は、第
12期決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

運用報告書
(全体版)

第12期(決算日 2025年3月17日)

計算期間(2024年3月16日～2025年3月17日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	C(為替ヘッジあり)	D(為替ヘッジなし)
信託期間	追加型投信／海外／不動産投信	
	原則無期限です。	
運用方針	「ファイデリティ・USリート・ファンド(資産成長型)C(為替ヘッジあり)」と「ファイデリティ・USリート・ファンド(資産成長型)D(為替ヘッジなし)」は主としてマザーファンドに投資を行います。下記の運用方針はファンドの主要な投資対象である「ファイデリティ・USリート・マザーファンド」の運用方針です。 <ul style="list-style-type: none">●主として米国の取引所に上場(これに準じるものも含みます。)されている不動産投資信託(リート)に投資を行います。●ファンドの配当利回りがベンチマーク以上となることを目指して運用を行います。●ポートフォリオの構築にあたっては、長期的に潜在成長性の高いリートを選定し、組入れリートのセクターや地域配分の分散を考慮します。●組入れリートの選定に際しては、リート専任の調査・運用スタッフによる投資価値の分析に加え、米国および世界の主要拠点の株式アナリストによる企業調査情報も活用されます。●FIAM LLCに、運用の指図(為替ヘッジ取引を除きます。)に関する権限を委託します。●資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては上記のような運用ができない場合もあります。	「ファイデリティ・USリート・ファンド(資産成長型)C(為替ヘッジあり)」と「ファイデリティ・USリート・ファンド(資産成長型)D(為替ヘッジなし)」は主としてマザーファンドに投資を行います。下記の運用方針はファンドの主要な投資対象である「ファイデリティ・USリート・マザーファンド」の運用方針です。 <ul style="list-style-type: none">●主として米国の取引所に上場(これに準じるものも含みます。)されている不動産投資信託(リート)に投資を行います。●ファンドの配当利回りがベンチマーク以上となることを目指して運用を行います。●ポートフォリオの構築にあたっては、長期的に潜在成長性の高いリートを選定し、組入れリートのセクターや地域配分の分散を考慮します。●組入れリートの選定に際しては、リート専任の調査・運用スタッフによる投資価値の分析に加え、米国および世界の主要拠点の株式アナリストによる企業調査情報も活用されます。●FIAM LLCに、運用の指図(為替ヘッジ取引を除きます。)に関する権限を委託します。●資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては上記のような運用ができない場合もあります。
主要運用対象	実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図ることを基本とします。	実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
組入制限	ベビーファンド	投資信託証券および短期金融商品(短期運用の有価証券を含みます。)以外への直接投資は行いません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。不動産投資信託証券への実質投資割合には制限を設けません。同一銘柄の投資信託証券(マザーファンドの受益証券を除きます。)への実質投資割合は、取得時ににおいて投資信託財産の純資産総額の30%以内とします。
	マザーファンド	投資信託証券および短期金融商品(短期運用の有価証券を含みます。)以外への直接投資は行いません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。不動産投資信託証券への投資割合には制限を設けません。同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、取得時ににおいて投資信託財産の純資産総額の30%以内とします。
分配方針	毎決算時(原則3月15日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の収益分配方にに基づき分配を行います。 <ul style="list-style-type: none">●分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行ふものではありません。●留保益の運用については特に制限を設げず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	毎決算時(原則3月15日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の収益分配方にに基づき分配を行います。 <ul style="list-style-type: none">●分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行ふものではありません。●留保益の運用については特に制限を設げず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

〈お問合せ先〉

ファイデリティ投信株式会社 カスタマー・コミュニケーション部
東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

 0570-051-104

ナビゲーション

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

固定電話、携帯電話からお問い合わせいただけます。

国際電話、一部のIP電話からはご利用いただけません。



<https://www.fidelity.co.jp/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

ファイデリティ・USリート・ファンド (資産成長型)

C(為替ヘッジあり)／D(為替ヘッジなし)

ファイデリティ投信株式会社

 Fidelity
INTERNATIONAL™

《**フィデリティ・U.S.リート・ファンド（資産成長型）C（為替ヘッジあり）**》

■最近5期の運用実績

決算期	(分配落)	基準価額		ベンチマーク※		投資信託 受益証券組入比率	投資証券組入比率	純資産額
		税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	中騰落率			
8期(2021年3月15日)	円 15,373	円 0	% 15.5		% 5,020 49.1	% —	% 102.3	百万円 10,310
9期(2022年3月15日)	18,236	0	18.6		5,901 17.5	—	101.6	12,317
10期(2023年3月15日)	15,114	0	△17.1		4,702 △20.3	—	100.5	10,917
11期(2024年3月15日)	15,182	0	0.4		4,811 2.3	—	98.5	10,709
12期(2025年3月17日)	15,791	0	4.0		5,091 5.8	—	98.3	12,436

ベンチマーク：FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込／円ヘッジ指数)

*FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込／円ヘッジ指数)は、FTSE International Limitedが発表する税引前配当金込の現地通貨ベース指数から為替ヘッジコストを考慮して委託会社が算出しています。

FTSE NAREIT Equity REITs インデックスは、FTSE International Limitedにより算出されている米国の代表的なREIT指数です。インデックスに関するすべての権利は、FTSE International LimitedおよびNAREITに帰属します。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託受益証券組入比率」、「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	ベンチマーク		投資信託 受益組入比率	投資証券組入比率
		騰落率	騰落率		
(期首) 2024年3月15日	円 15,182	% —	% 4,811 —	% —	% 98.5
3月末	15,404	1.5	4,924 2.3	—	99.1
4月末	14,428	△5.0	4,543 △5.6	—	100.7
5月末	14,614	△3.7	4,729 △1.7	—	99.4
6月末	15,136	△0.3	4,847 0.7	—	101.0
7月末	16,164	6.5	5,106 6.1	—	96.4
8月末	16,862	11.1	5,398 12.2	—	99.1
9月末	17,224	13.5	5,518 14.7	—	98.9
10月末	17,010	12.0	5,322 10.6	—	101.4
11月末	17,442	14.9	5,527 14.9	—	96.5
12月末	15,977	5.2	5,024 4.4	—	103.8
2025年1月末	16,108	6.1	5,108 6.2	—	98.7
2月末	16,528	8.9	5,271 9.6	—	98.7
(期末) 2025年3月17日	15,791	4.0	5,091 5.8	—	98.3

(注) 謙落率は期首比です。

《**フィデリティ・U.S.リート・ファンド（資産成長型）D（為替ヘッジなし）**》

■最近5期の運用実績

決算期	(分配落)	基準価額		ベンチマーク※		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率	純資産額
		税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率			
8期(2021年3月15日)	円 19,164	円 0	% 17.4	2,245,998	% 54.2	% —	% 99.7	百万円 25,249
9期(2022年3月15日)	24,727	0	29.0	2,869,274	27.8	—	99.4	53,297
10期(2023年3月15日)	24,472	0	△1.0	2,727,385	△4.9	—	99.5	53,609
11期(2024年3月15日)	28,894	0	18.1	3,303,501	21.1	—	99.3	61,503
12期(2025年3月17日)	31,872	0	10.3	3,744,544	13.4	—	99.9	89,260

ベンチマーク：FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込／円ベース指数)

*FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込／円ベース指数)は、FTSE International Limitedが発表する税引前配当金込の現地通貨ベース指数を株式会社三菱UFJ銀行が発表する換算レートとともに委託会社が算出しています。

FTSE NAREIT Equity REITs インデックスは、FTSE International Limitedにより算出されている米国の代表的なREIT指数です。インデックスに関するすべての権利は、FTSE International LimitedおよびNAREITに帰属します。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託受益証券組入比率」、「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期中の基準価額と市況等の推移

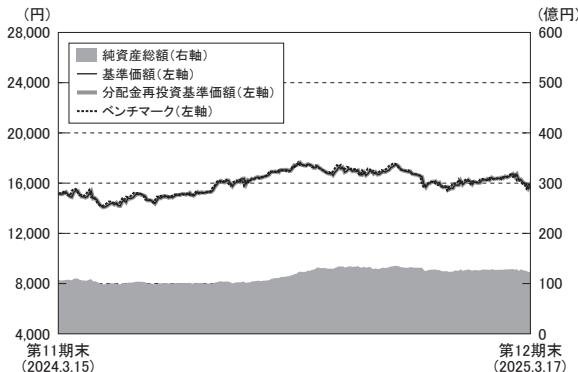
年月日	基準価額		ベンチマーク		投資 受益 組 入 比 率	投資 信 証 券 組 入 比 率	投 資 證 券 組 入 比 率
		騰落率		騰落率			
(期首) 2024年3月15日	円 28,894	% —	3,303,501	% —	% —	% —	% 99.3
3月末	29,927	3.6	3,452,597	4.5	—	—	97.8
4月末	29,266	1.3	3,326,880	0.7	—	—	99.2
5月末	29,764	3.0	3,476,062	5.2	—	—	99.4
6月末	31,815	10.1	3,675,195	11.3	—	—	99.0
7月末	32,284	11.7	3,694,853	11.8	—	—	99.1
8月末	32,225	11.5	3,734,522	13.0	—	—	99.5
9月末	32,621	12.9	3,780,634	14.4	—	—	98.6
10月末	34,851	20.6	3,951,498	19.6	—	—	99.9
11月末	35,202	21.8	4,043,409	22.4	—	—	99.2
12月末	33,953	17.5	3,891,980	17.8	—	—	100.6
2025年1月末	33,570	16.2	3,876,448	17.3	—	—	99.6
2月末	33,517	16.0	3,892,776	17.8	—	—	99.8
(期末) 2025年3月17日	31,872	10.3	3,744,544	13.4	—	—	99.9

(注) 謄落率は期首比です。

■運用経過の説明

●基準価額等の推移

C(為替ヘッジあり)

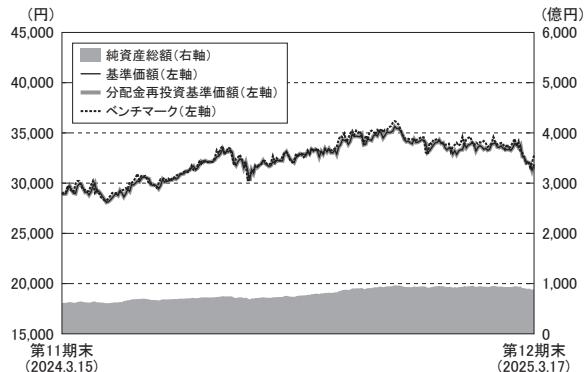


第12期首: 15,182円

第12期末: 15,791円(既払分配金0円)

騰落率: 4.0%(分配金再投資ベース)

D(為替ヘッジなし)



第12期首: 28,894円

第12期末: 31,872円(既払分配金0円)

騰落率: 10.3%(分配金再投資ベース)

(注)分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2024年3月15日の値をファンドの基準価額と同一になるように指標化しています。

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様ご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※C(為替ヘッジあり)のベンチマークは「FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込／円ヘッジ指数)」、D(為替ヘッジなし)のベンチマークは「FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込／円ベース指数)」です。

●基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、C(為替ヘッジあり)が+4.0%、D(為替ヘッジなし)が+10.3%でした。

当ファンドは、フィデリティ・USリート・マザーファンド受益証券を組入れることにより実質的な運用を当該マザーファンドにおいて行っております。

<プラス要因>

米国リート相場が上昇したこと。

D(為替ヘッジなし)については、米ドル／円相場が円安・米ドル高となったこと。

<マイナス要因>

特になし。

●投資環境

当期の米国リート相場は、FTSE NAREIT Equity REITsインデックスの期中騰落率で+13.16%と上昇しました。また、当期の米国的主要株価指数の騰落率は、NYダウ工業株30種平均+8.08%、NASDAQ指数+11.49%、S&P500種指数+10.91%でした。(いずれも米ドル・ベース)

当期、米国リートは上昇しました。期初から4月にかけて、インフレや中東情勢の緊迫化に対する警戒感が高まつたことや米長期金利の高止まりが市場の重しとなり、米国リートは下落しました。5月は、短期的な相場上昇に伴う過熱感が意識された一方で、米物価統計を受けて高インフレに対する懸念が和らぎ、米国リートは底堅さを保ちました。6月は、相対的に出遅れ感があるセクターを物色する向きがあったほか、米消費者態度指数(確報値)の上方修正を手掛かりに景気減速への懸念が和らぎ、米国リートは上昇しました。7月は、米国のオフィスを巡る過度な懸念の後退や米国経済の底堅さに関する期待から、買いが先行し、上昇しました。8月は、米景気後退懸念を背景に米国株が下落するなか米国リートへの売り圧力が強まる局面がみられたものの、底堅い米経済指標が市場の支えとなり、米国リートは上昇しました。9月には、米国の半導体株を中心に下落したことなどが嫌気されたものの、その後半導体銘柄の株価が持ち直したことが市場の支えとなり、米国リートは堅調に推移しました。10月には、景気の先行きに対し楽観的な見方が強まり、利下げ観測が後退する中、下落しました。11月は米国にて大統領選挙が行われ、トランプ氏が勝利しました。また、米国にて利下げが行われたことで投資家心理が改善し上昇しました。12月は、FRBが2025年の利下げ回数を減らす姿勢を示したことを受け、下落しました。2025年1月には、インフレが鈍化したことを受け、米国の金融政策に対する過度な警戒感が後退し、上昇しました。2月には、トランプ政権下で米中対立の激化が懸念される場面が見られたものの、米国内では経済指標で景況感が回復する中、上昇しました。3月は期末にかけて、米国の半導体株が下落したことや景気の先行き不透明感が強まったことで、投資家心理が悪化し、下落しました。

当期の米ドル／円相場は、約0.17%の円安・米ドル高(1米ドル=148.59円→148.84円)でした。

●ポートフォリオ

当ファンドは、フィデリティ・USリート・マザーファンド受益証券を通じて投資をしております。

当ファンドは、主として米国の取引所に上場(これに準じるものを含みます。)されている不動産投資信託(リート)を投資対象とし、ファンドの配当利回りがベンチマーク以上となることを目指して運用を行います。ポートフォリオの構築にあたっては、長期的に潜在成長性の高いリートを選定し、組入れリートのセクターや地域配分の分散を考慮します。組入れリートの選定に際しては、リート専任の調査・運用スタッフによる投資価値の分析に加え、米国および世界の主要拠点の株式アナリストによる企業調査情報も活用されます。

なお、当ファンドにおける組入業種の比率は以下の通りとなりました。

組入業種

前期末

	業種	比率
1	住宅	22.3%
2	小売	17.7
3	物流	16.2
4	データセンター	13.8
5	倉庫	11.6
6	ヘルスケア	9.9
7	特殊	4.5
8	ホテル・リゾート	2.5
9	ゲーミング	0.8

当期末

	業種	比率
1	住宅	21.5%
2	小売	18.7
3	物流	18.3
4	データセンター	13.9
5	ヘルスケア	13.7
6	倉庫	7.6
7	特殊	4.1
8	電気通信	1.2
9	ホテル・リゾート	0.5
10	複合施設	0.4

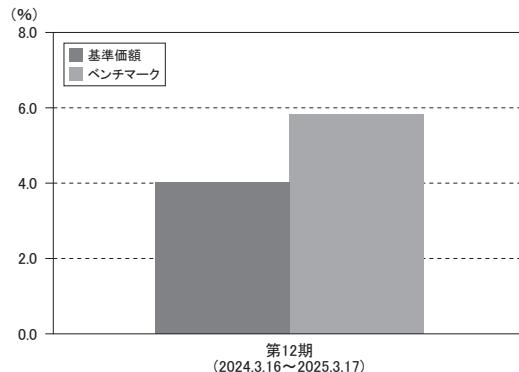
(注1)「比率」欄は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

(注2)業種は、原則としてFTSEおよびNAREIT(全米不動産投資信託協会)の分類によります。

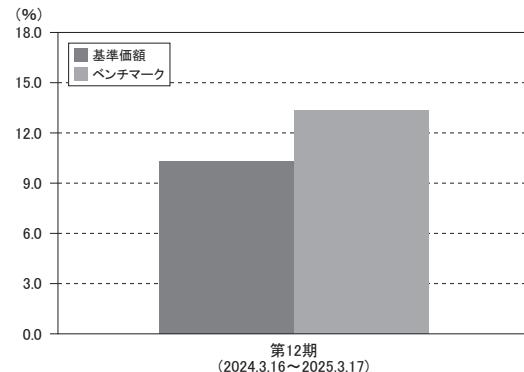
●ベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

当ファンドの基準価額とベンチマークの対比(期別騰落率)
C(為替ヘッジあり)



D(為替ヘッジなし)



(注)基準価額の騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

※C(為替ヘッジあり)のベンチマークは「FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込／円ヘッジ指数)」、D(為替ヘッジなし)のベンチマークは「FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込／円ベース指数)」です。

当期の当ファンドの騰落率は、C(為替ヘッジあり)がベンチマークの騰落率の+5.8%を、D(為替ヘッジなし)がベンチマークの騰落率の+13.4%を、ともに下回りました。

当ファンドの業種別配分は、あくまでも個別銘柄選択の積み上げによって決定されますが、当期のファンドの運用実績を分析すると、以下の点がファンドのベンチマークと比較した相対パフォーマンスに大きな影響を与えたました。

主なプラス要因は以下の通りです。

- ・ヘルスケアセクターにおける銘柄選択。
- ・特殊セクターにおける銘柄選択と業種選択。

一方、主なマイナス要因は以下の通りです。

- ・小売セクターの銘柄選択。
- ・物流セクターの保有比率をベンチマークと比較して高位にしていたこと。

■分配金

C(為替ヘッジあり)

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

●分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第12期
	2024年3月16日～2025年3月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	0 -%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,136

D(為替ヘッジなし)

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

●分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第12期
	2024年3月16日～2025年3月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	0 -%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	21,871

*「当期の収益」および「当期の収益以外」は円未満切捨てのため、合計額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

*当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

*投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」が当該決算期末日時点の基準価額を上回ることがあります、実際には基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

■今後の運用方針

当ファンドにつきましては、引き続きフィデリティ・USリート・マザーファンド受益証券を組入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。

米国リートは基本的に長期リースに支えられているうえ、入居率も高水準になっています。業種別では、AIの普及を見込む向きからデータセンターに対する需要への期待が高まっています。短期的には、米国の金利により不安定な相場展開となる可能性があるものの、米国の中央銀行による利下げが進めば、米国リートにとって好材料になるとみられます。中長期では比較的安定した賃料収入に基づく収益と値上がりに伴う収益により、米国経済の拡大に沿った成長が期待されます。今後も綿密なボトムアップ・アプローチを通じて個別リートを分析し、慎重に投資機会を探ることが肝要だと考えます。

『フィデリティ・U.S.リート・ファンド（資産成長型）C（為替ヘッジあり）』

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第12期		項目の概要	
	2024年3月16日～2025年3月17日			
	金額	比率		
(a)信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	236円 (124) (106) (5)	1.471% (0.774) (0.664) (0.033)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は16,012円です。 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価 運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(b)売買委託手数料 （投資証券）	3 (3)	0.020 (0.020)	(b)売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(c)有価証券取引税	—	—	(c)有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(d)その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	22 (19) (2) (1)	0.138 (0.117) (0.013) (0.008)	(d)その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。 監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用 その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。	
合計	261	1.629		

(注1)期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

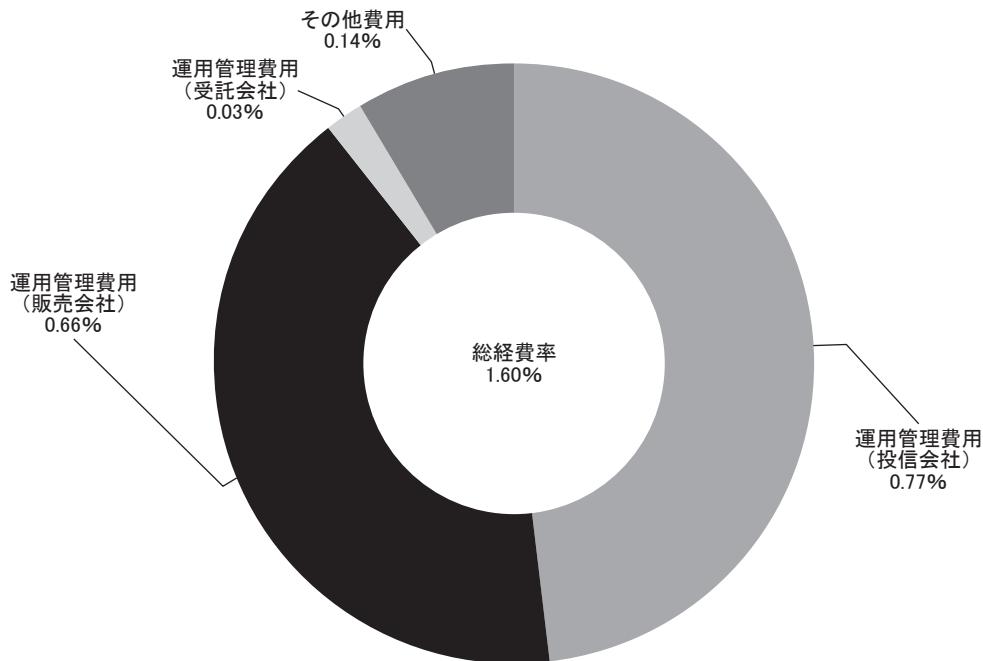
(注2)「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.60%です。



(注1)1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。

(注4)各比率は、年率換算した値です。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2024年3月16日から2025年3月17日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ・U.S.リート・マザーファンド	千口 733,199	千円 5,575,568	千口 687,240	千円 5,131,646

(注) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2024年3月16日から2025年3月17日まで)

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2025年3月17日現在)

●親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フィデリティ・U.S.リート・マザーファンド	千口 1,599,620	千口 1,645,580	千円 12,233,081

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成 (2025年3月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
フィデリティ・U.S.リート・マザーファンド	千円 12,233,081	% 97.5
コール・ローン等、その他	317,660	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	12,550,741	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、3月17日における邦貨換算レートは1アメリカ・ドル=148.84円です。

(注2) フィデリティ・U.S.リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(868,361,547千円)の投資信託財産総額(870,021,339千円)に対する比率は、99.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年3月17日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 24,766,996,243
コール・ローン等	4,297,272
ファイデリティ・U.S.リート・マザーファンド(評価額)	12,233,081,391
未収入金	12,529,617,580
(B) 負債	円 12,330,438,132
未払金	12,218,986,173
未払解約金	16,686,246
未払信託報酬	93,539,397
その他未払費用	1,226,316
(C) 純資産総額(A-B)	12,436,558,111
元本	7,875,606,724
次期繰越損益金	4,560,951,387
(D) 受益権総口数	7,875,606,724口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,791円

(注1) 当期における期首元本額7,054,325,431円、期中追加設定元本額3,538,622,173円、期中一部解約元本額2,717,340,880円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2024年3月16日 至2025年3月17日

項目	当期
(A) 配当等収益	円 12,145
受取利息	12,145
(B) 有価証券売買損益	円 162,025,300
売買益	2,716,904,789
売買損	△2,554,879,489
(C) 信託報酬等	円 △173,812,342
(D) 当期損益(A+B+C)	△11,774,897
(E) 前期繰越損益金	△324,982,133
(F) 追加信託差損益金	円 4,897,708,417
(配当等相当額)	(3,933,865,456)
(売買損益相当額)	(963,842,961)
(G) 合計(D+E+F)	円 4,560,951,387
次期繰越損益金(G)	4,560,951,387
追加信託差損益金	4,897,708,417
(配当等相当額)	(3,942,542,485)
(売買損益相当額)	(955,165,932)
分配準備積立金	928,887,776
繰越損益金	△1,265,644,806

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.31%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 費用控除後の配当等収益	194,485,189円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	0円
(c) 収益調整金	4,691,448,331円
(d) 分配準備積立金	734,402,587円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	5,620,336,107円
1万口当たり分配可能額	7,136.38円
(f) 分配金額	0円
1万口当たり分配金額(税引前)	0円

『フィデリティ・U.S.リート・ファンド（資産成長型）D（為替ヘッジなし）』

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第12期		項目の概要	
	2024年3月16日～2025年3月17日			
	金額	比率		
(a)信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	475円 (250) (214) (11)	1.471% (0.774) (0.664) (0.033)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は32,283円です。 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価 運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(b)売買委託手数料 （投資証券）	6 (6)	0.020 (0.020)	(b)売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(c)有価証券取引税	—	—	(c)有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(d)その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	40 (37) (2) (1)	0.124 (0.114) (0.005) (0.004)	(d)その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。 監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用 その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。	
合計	521	1.614		

(注1)期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

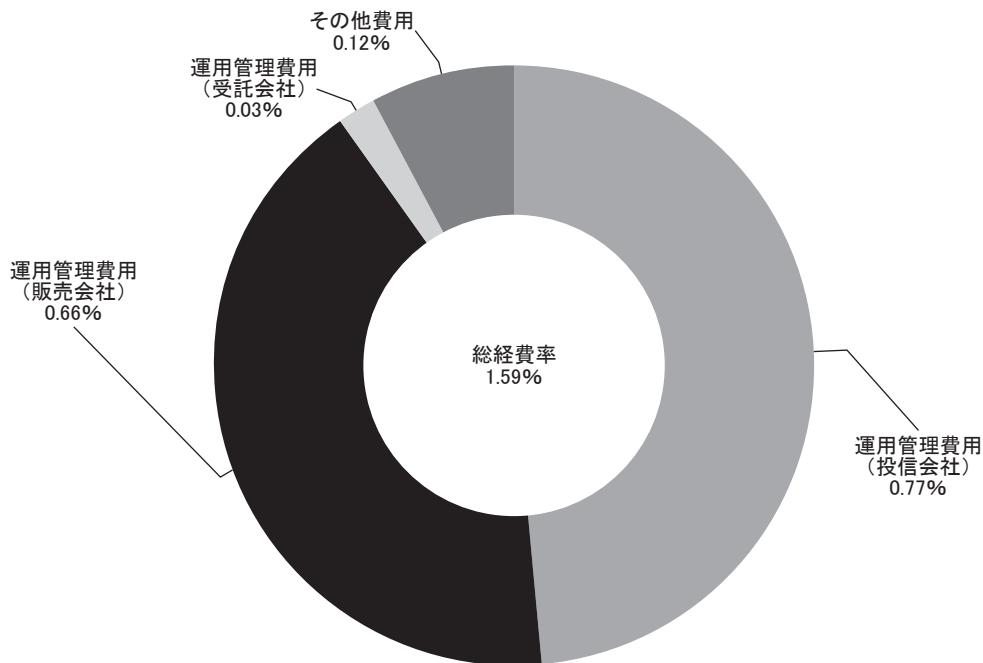
(注2)「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.59%です。



(注1)1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。

(注4)各比率は、年率換算した値です。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2024年3月16日から2025年3月17日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ・U.S.リート・マザーファンド	千口 3,670,902	千円 27,546,374	千口 920,657	千円 6,759,459

(注) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2024年3月16日から2025年3月17日まで)

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2025年3月17日現在)

●親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フィデリティ・U.S.リート・マザーファンド	千口 9,255,693	千口 12,005,937	千円 89,250,942

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成 (2025年3月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
フィデリティ・U.S.リート・マザーファンド	千円 89,250,942	% 99.1
コール・ローン等、その他	832,613	0.9
投 資 信 託 財 産 総 額	90,083,555	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、3月17日における邦貨換算レートは1アメリカ・ドル=148.84円です。

(注2) フィデリティ・U.S.リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(868,361,547千円)の投資信託財産総額(870,021,339千円)に対する比率は、99.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年3月17日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	90,083,555,751
フィデリティ・U.S.リート・マザーファンド(評価額)	160,579,239
89,250,942,304	
未収入金	672,034,208
(B) 負債	823,502,154
未払解約金	160,579,239
未払信託報酬	659,199,542
その他の未払費用	3,723,373
(C) 純資産総額(A-B)	89,260,053,597
元本	28,006,006,331
次期繰越損益金	61,254,047,266
(D) 受益権総口数	28,006,006,331口
1万口当たり基準価額(C/D)	31,872円

(注1) 当期における期首元本額21,285,896,471円、期中追加設定元本額13,727,159,046円、期中一部解約元本額7,007,049,186円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2024年3月16日 至2025年3月17日

項目	当期
(A) 配当等収益	円 78,195
受取利息	78,195
(B) 有価証券売買損益	5,152,603,435
売買益	6,975,518,887
売買損	△1,822,915,452
(C) 信託報酬等	△1,180,463,270
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,972,218,360
(E) 前期繰越損益金	7,076,825,881
(F) 追加信託差損益金	50,205,003,025
(配当等相当額)	(29,726,692,389)
(売買損益相当額)	(20,478,310,636)
(G) 合計(D+E+F)	61,254,047,266
次期繰越損益金(G)	61,254,047,266
追加信託差損益金	50,205,003,025
(配当等相当額)	(29,779,344,684)
(売買損益相当額)	(20,425,658,341)
分配準備積立金	11,049,044,241

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するための要する費用として、純資産総額に対して年0.31%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 費用控除後の配当等収益	1,926,715,452円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	2,045,502,908円
(c) 収益調整金	50,205,003,025円
(d) 分配準備積立金	7,076,825,881円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	61,254,047,266円
1万口当たり分配可能額	21,871.75円
(f) 分配金額	0円
1万口当たり分配金額(税引前)	0円

フィデリティ・ＵＳリート・マザーファンド 運用報告書

《第43期》

決算日 2025年3月17日

(計算期間：2024年9月18日から2025年3月17日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	<ul style="list-style-type: none">●主として米国の取引所に上場(これに準じるものを含みます。)されている不動産投資信託(リート)に投資を行います。●ファンドの配当利回りがベンチマーク以上となることを目指して運用を行います。●ポートフォリオの構築にあたっては、長期的に潜在成長性の高いリートを選定し、組入れリートのセクターや地域配分の分散を考慮します。●組入れリートの選定に際しては、リート専任の調査・運用スタッフによる投資価値の分析に加え、米国および世界の主要拠点の株式アナリストによる企業調査情報も活用されます。●FIAM LLCに、運用の指図(為替ヘッジ取引を除きます。)に関する権限を委託します。●資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては上記のような運用ができない場合もあります。
主要運用対象	主として米国の取引所に上場(これに準じるものを含みます。)されている不動産投資信託(リート)に投資を行います。
組入制限	投資信託証券および短期金融商品(短期運用の有価証券を含みます。)以外への直接投資は行いません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。不動産投資信託証券への投資割合には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	ベンチマーク*		投資信託受益証券組入比率	投資証券組入比率	純資産額
		期中騰落率	期中騰落率			
39期(2023年3月15日)	円 55,569	% △10.4	% △10.1	% —	% 99.5	百万円 750,278
40期(2023年9月15日)	62,260	12.0	13.9	—	98.6	802,098
41期(2024年3月15日)	66,443	6.7	6.4	—	99.3	807,193
42期(2024年9月17日)	76,161	14.6	12.8	—	99.7	874,098
43期(2025年3月17日)	74,339	△2.4	0.5	—	99.9	857,531

ベンチマーク：FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込／円ベース指数)

*FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込／円ベース指数)は、FTSE International Limitedが発表する税引前配当金込の現地通貨ベース指数を株式会社三菱UFJ銀行が発表する換算レートをもとに委託会社が算出しています。

FTSE NAREIT Equity REITs インデックスは、FTSE International Limitedにより算出されている米国の代表的なREIT指数です。インデックスに関するすべての権利は、FTSE International LimitedおよびNAREITに帰属します。

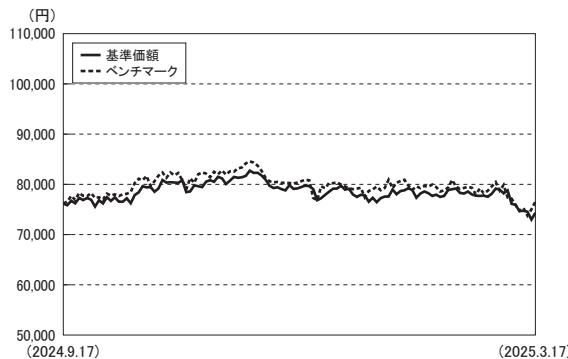
■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	ベンチマーク		投資信託組入比率	投資証券組入比率
		騰落率	騰落率		
(期首) 2024年9月17日	円 76,161	% —	% —	% —	% 99.7
9月末	75,577	△0.8	3,724,799	1.5	—
10月末	80,839	6.1	3,951,498	6.1	—
11月末	81,744	7.3	4,043,409	8.6	—
12月末	78,951	3.7	3,891,980	4.5	—
2025年1月末	78,164	2.6	3,876,448	4.1	—
2月末	78,127	2.6	3,892,776	4.5	—
(期末) 2025年3月17日	74,339	△2.4	3,744,544	0.5	—

(注) 謾落率は期首比です。

■運用経過の説明

●基準価額の推移



●基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、-2.4%でした。

<プラス要因>

米ドル／円相場が円安・米ドル高となったこと。

<マイナス要因>

米国リート相場が下落したこと。

●投資環境

当期の米国リート相場は、FTSE NAREIT Equity REITsインデックスの騰落率で-4.92%と下落しました。また、当期の米国の主要株価指数の騰落率は、NYダウ工業株30種平均+0.57%、NASDAQ指數+1.02%、S & P 500種指數+0.72%でした。（いずれも米ドル・ベース）

当期、米国リートは下落しました。期初から10月にかけて米連邦準備制度理事会（F R B）が大幅な利下げを決めたことを受け、リスクオンとなり上昇する場面が見られました。その後、景気の先行きに対し楽観的な見方が強まり、利下げ観測が後退する中、下落しました。11月は米国にて大統領選挙が行われ、トランプ氏が勝利しました。また、米国にて利下げが行われたことで投資家心理が改善し上昇しました。12月は、F R Bが2025年の利下げ回数を減らす姿勢を示したことを受け、下落しました。2025年1月には、インフレが鈍化したことを受け、米国の金融政策に対する過度な警戒感が後退し、上昇しました。2月には、トランプ政権下で米中対立の激化が懸念される場面が見られたものの、米国内では経済指標で景況感が回復する中、上昇しました。3月は期末にかけて、米国の半導体株が下落したことや景気の先行き不透明感が強まったことで、投資家心理が悪化し、下落しました。

当期の米ドル／円相場は、約5.73%の円安・米ドル高（1米ドル=140.77円→148.84円）でした。

●ポートフォリオ

当ファンドは、主として米国の取引所に上場（これに準じるものを含みます。）されている不動産投資信託（リート）を投資対象とし、ファンドの配当利回りがベンチマーク以上となることを目指して運用を行います。ポートフォリオの構築にあたっては、長期的に潜在成長性の高いリートを選定し、組入れリートのセクターや地域配分の分散を考慮します。組入れリートの選定に際しては、リート専任の調査・運用スタッフによる投資価値の分析に加え、米国および世界の主要拠点の株式アナリストによる企業調査情報も活用されます。

なお、当ファンドにおける組入業種の比率は以下の通りとなりました。

組入業種

前期末

	業種	比率
1	住宅	22.9%
2	物流	17.2
3	小売	16.4
4	倉庫	13.3
5	データセンター	12.8
6	ヘルスケア	12.8
7	特殊	2.1
8	電気通信	1.2
9	ホテル・リゾート	0.9

当期末

	業種	比率
1	住宅	21.5%
2	小売	18.7
3	物流	18.3
4	データセンター	13.9
5	ヘルスケア	13.7
6	倉庫	7.6
7	特殊	4.1
8	電気通信	1.2
9	ホテル・リゾート	0.5
10	複合施設	0.4



(注1) 「比率」欄は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 業種は、原則としてF T S E およびN A R E I T（全米不動産投資信託協会）の分類によります。

■今後の運用方針

米国リートは基本的に長期リースに支えられているうえ、入居率も高水準になっています。業種別では、A I の普及を見込む向きからデータセンターに対する需要への期待が高まっています。短期的には、米国の金利により不安定な相場展開となる可能性があるものの、米国の中央銀行による利下げが進めば、米国リートにとって好材料になるとみられます。中長期では比較的安定した賃料収入に基づく収益と値上がりに伴う収益により、米国経済の拡大に沿った成長が期待されます。今後も綿密なボトムアップ・アプローチを通じて個別リートを分析し、慎重に投資機会を探ることが肝要だと考えます。

■1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

（2024年9月18日～2025年3月17日）

項目	金額
(a)売買委託手数料 （投資証券）	7円 (7)
(b)有価証券取引税	—
(c)その他費用 （保管費用）	79 (79)
合計	85

（注）費用明細の項目の概要および注記については、前述の「1万口（元本10,000円）当たりの費用明細」をご参照ください。

■売買及び取引の状況（2024年9月18日から2025年3月17日まで）

●投資信託受益証券、投資証券

	買付		売付	
	単位数又は口数	金額	単位数又は口数	金額
外国	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
(アメリカ)				
PUBLIC STORAGE INC	37.8 (-)	12,376 (-)	246 (-)	84,908 (-)
TANGER INC- REIT	90 (-)	3,053 (-)	273.4 (-)	9,904 (-)
CAMDEN PROPERTY TRUST - REIT	90.2 (-)	10,838 (-)	— (-)	— (-)
DIGITAL REALTY TRUST INC	341.9 (-)	56,253 (-)	269.6 (-)	46,351 (-)
DIAMONDROCK HOSPITALITY CO	— (-)	— (-)	2,738.3 (-)	24,425 (-)
AMERICAN TOWER CORP	129.5 (-)	28,757 (-)	107 (-)	21,131 (-)
RYMAN HOSPITALITY PPTYS INC	199.7 (-)	21,882 (-)	252 (-)	26,038 (-)
LAMAR ADVERTISING CO CL A	93.5 (-)	12,333 (-)	— (-)	— (-)
URBAN EDGE PROPERTIES WI	532 (-)	11,640 (-)	20 (-)	432 (-)
EQUINIX INC	122.3 (-)	108,275 (-)	78.9 (-)	75,276 (-)
AMERICAN HOMES 4 RENT CL A	490.9 (-)	18,651 (-)	144 (-)	5,075 (-)
WELLTOWER INC	504.2 (-)	65,549 (-)	251.2 (-)	34,187 (-)
FOUR CORNERS PPTY TR INC W/I	162.4 (-)	4,586 (-)	— (-)	— (-)
AMERICOLD REALTY TRUST	1,368.4 (-)	36,087 (-)	5 (-)	107 (-)
ACADIA RLTY TR REIT	349 (-)	7,935 (-)	— (-)	— (-)
PHILLIPS EDISON & CO	206.1 (-)	7,752 (-)	— (-)	— (-)
INLAND AMERICN REAL EST TR INC	954.7 (-)	27,587 (-)	— (-)	— (-)
CURBLINE PROPERTIES CORP	65.1 (2,704.95)	1,454 (-)	878.089 (-)	21,208 (-)
FRONTVIEW REIT INC	1,470 (-)	27,619 (-)	— (-)	— (-)
CUBSMART	— (-)	— (-)	2,457.3 (-)	114,291 (-)
SITE CENTERS CORP	440 (-)	7,298 (-)	— (-)	— (-)
IRON MOUNTAIN INC	1,630.189 (-)	158,329 (-)	248.5 (-)	29,064 (-)
MID AMERICA APT CMNTY INC	25.8 (-)	3,946 (-)	787.1 (-)	125,106 (-)
PROLOGIS INC	1,194.6 (-)	139,382 (-)	902.3 (-)	104,355 (-)
STAG INDUSTRIAL INC	1,908.1 (-)	68,209 (-)	5 (-)	188 (-)

	買付	売付			
		単位数又は口数	金額	単位数又は口数	金額
外国	千口			千口	
(アメリカ)		千アメリカ・ドル		千アメリカ・ドル	
TERRENO REALTY CORP	79.2	5,199	—	—	—
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
UMH PROPERTIES INC	—	—	5	94	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
ELME COMMUNITIES	311.3	5,117	570.2	9,813	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
INVITATION HOMES INC	509.5	17,273	100	3,403	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
NNN REIT INC	905.1	40,940	25	1,016	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
EQUITY RESIDENTIAL	316.2	23,603	5	359	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
KIMCO REALTY CORP	1,821.9	43,396	—	—	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
MACERICH COMPANY	2,378.265	44,301	15	310	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	—	—	65	4,394	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
REGENCY CENTERS CORP	180.9	13,133	25	1,858	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
UDR INC	812.8	36,305	—	—	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
SUN COMMUNITIES INC	205.7	26,436	310.6	40,396	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
VENTAS INC	480.3	30,580	2,147.6	135,168	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
EXTRA SPACE STORAGE INC	—	—	433.2	74,587	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれおりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2024年9月18日から2025年3月17日まで)

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2025年3月17日現在）

●ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当期末			比率	
	単位数又は口数	単位数又は口数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円	%	
PUBLIC STORAGE INC	1,197.2	989	294,850	43,885,558	5.1	
TANGER INC- REIT	1,787.4	1,604	51,247	7,627,722	0.9	
CAMDEN PROPERTY TRUST - REIT	749.7	839.9	99,183	14,762,515	1.7	
DIGITAL REALTY TRUST INC	1,619.269	1,691.569	251,316	37,405,933	4.4	
DIAMONDRock HOSPITALITY CO	2,738.3	—	—	—	—	
AMERICAN TOWER CORP	309	331.5	69,923	10,407,383	1.2	
RYMAN HOSPITALITY PPTYS INC	326.7	274.4	26,496	3,943,674	0.5	
LAMAR ADVERTISING CO CL A	761.6	855.1	95,377	14,196,039	1.7	
URBAN EDGE PROPERTIES WI	4,688.4	5,200.4	95,947	14,280,808	1.7	
EQUINIX INC	610.5	653.9	547,758	81,528,442	9.5	
AMERICAN HOMES 4 RENT CL A	3,975.3	4,322.2	153,005	22,773,395	2.7	
WELLTOWER INC	3,139.54	3,392.54	501,553	74,651,165	8.7	
FOUR CORNERS PPTY TR INC W/I	2,288.7	2,451.1	68,606	10,211,360	1.2	
AMERICOLD REALTY TRUST	5,712	7,075.4	151,272	22,515,332	2.6	
ACADIA RLTY TR REIT	1,237.3	1,586.3	33,835	5,036,117	0.6	
PHILLIPS EDISON & CO	1,513.8	1,719.9	59,869	8,911,008	1.0	
INLAND AMERICN REAL EST TR INC	—	954.7	27,371	4,073,936	0.5	
CURBLINE PROPERTIES CORP	—	1,891.961	44,196	6,578,163	0.8	
FRONTVIEW REIT INC	—	1,470	21,256	3,163,772	0.4	
CUBESMART	4,249.5	1,792.2	74,680	11,115,516	1.3	
SITE CENTERS CORP	1,352.475	1,792.475	22,836	3,398,929	0.4	
IRON MOUNTAIN INC	248.5	1,630.189	141,206	21,017,245	2.5	
MID AMERICA APT CMNTY INC	1,165.2	403.9	65,960	9,817,621	1.1	
PROLOGIS INC	4,747.705	5,040.005	563,926	83,934,769	9.8	
STAG INDUSTRIAL INC	3,127.7	5,030.8	178,341	26,544,402	3.1	
TERRENO REALTY CORP	2,374.2	2,453.4	162,807	24,232,286	2.8	
UMH PROPERTIES INC	2,389	2,384	43,055	6,408,312	0.7	
ELME COMMUNITIES	2,326.4	2,067.5	35,664	5,308,285	0.6	
INVITATION HOMES INC	3,689.4	4,098.9	137,231	20,425,487	2.4	
NNN REIT INC	5,186.9	6,067	256,755	38,215,479	4.5	
EQUITY RESIDENTIAL	2,975.7	3,286.9	226,598	33,726,978	3.9	
KIMCO REALTY CORP	11,329.29	13,151.19	270,651	40,283,767	4.7	
MACERICH COMPANY	1,239.235	3,602.5	59,405	8,841,873	1.0	
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	679.79	614.79	41,221	6,135,433	0.7	
REGENCY CENTERS CORP	1,047.5	1,203.4	85,525	12,729,635	1.5	
UDR INC	5,378.849	6,191.649	268,098	39,903,766	4.7	
SUN COMMUNITIES INC	1,439.809	1,334.909	171,055	25,459,861	3.0	

銘柄	期首(前期末)		当期末		
	単位数又は口数	単位数又は口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) VENTAS INC EXTRA SPACE STORAGE INC	千口 6,003.47 911.683	千口 4,336.17 478.483	千アメリカ・ドル 290,046 69,375	千円 43,170,507 10,325,812	% 5.0 1.2
小計	口数、金額 94,517.015	104,264.23	5,757,513	856,948,304	—
	銘柄数、比率 36	38	—	—	99.9
合計	口数、金額 94,517.015	104,264.23	—	856,948,304	—
	銘柄数、比率 36	38	—	—	99.9

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額(邦貨換算金額)の割合。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2025年3月17日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
投資証券	千円 856,948,304	% 98.5
コール・ローン等、その他	13,073,034	1.5
投資信託財産総額	870,021,339	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、3月17日における邦貨換算レートは1アメリカ・ドル=148.84円です。

(注2) 当期末における外貨建資産(868,361,547千円)の投資信託財産総額(870,021,339千円)に対する比率は、99.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年3月17日現在)

項目	当期末
(A) 資産	882,327,885,226円
コール・ローン等	9,668,910,003
投資証券(評価額)	856,948,304,897
未収入金	13,224,728,629
未収配当金	2,485,941,697
(B) 負債	24,796,629,736
未払金	13,206,817,508
未払解約金	11,589,812,228
(C) 純資産総額(A-B)	857,531,255,490
元本	115,354,524,111
次期繰越損益金	742,176,731,379
(D) 受益権総口数	115,354,524,111口
1万口当たり基準価額(C/D)	74,339円

(注1) 当ファンドの期首元本額、期中追加設定元本額、期中一部解約元本額は以下の通りです。

期首元本額	114,769,257,950円
期中追加設定元本額	10,521,409,527円
期中一部解約元本額	9,936,143,366円

(注2) 当ファンドの当期末元本額の内訳は以下の通りです。

フィデリティ・USリート・ファンド A(為替ヘッジあり)	3,566,549,100円
フィデリティ・USリート・ファンド B(為替ヘッジなし)	98,006,103,978円
フィデリティ・USリート・ファンド(資産成長型) C(為替ヘッジあり)	1,645,580,569円
フィデリティ・USリート・ファンド(資産成長型) D(為替ヘッジなし)	12,005,937,974円
フィデリティ・USリート・ファンド(隔月決算型)(為替ヘッジなし)	130,352,490円

(注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6 第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2024年9月18日 至2025年3月17日

項目	当期
(A) 配当等収益	13,145,211,120円
受取配当金	12,979,495,323
受取利息	151,490,676
その他の収益金	14,225,121
(B) 有価証券売買損益	△33,258,270,504
売買益	64,752,281,847
売買損	△98,010,552,351
(C) 信託報酬等	△894,698,121
(D) 当期損益金(A+B+C)	△21,007,757,505
(E) 前期繰越損益金	759,329,384,556
(F) 解約差損益金	△68,040,006,241
(G) 追加信託差損益金	71,895,110,569
(H) 合計(D+E+F+G)	742,176,731,379
次期繰越損益金(H)	742,176,731,379

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。